

2024年度(令和6年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	92.0	8.0	0.0	0.0
女子	50.0	40.9	0.0	9.1

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	92.0	4.0	4.0	0.0
女子	68.2	22.7	4.5	4.5

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	76.0	20.0	4.0	0.0
女子	45.5	31.8	22.7	0.0

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	16.07	19.54	29.37	32.30	46.08	9.19	156.19	23.27	50.52	女子	14.77	17.23	31.91	31.45	43.50	9.42	150.59	11.50	51.18

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・女子の「運動やスポーツをすることが好き」と答える児童の割合が50%である。(前年比28.26%↓)また「運動やスポーツをすることが嫌い」と答える児童の割合が9.1%(前年比9.1%↑)と、男子に比べて運動やスポーツを積極的に楽しめていない実態がある。

体力面

・長座体前屈と反復横跳びの記録が男女ともに平均を下回っており、敏捷性と柔軟性に課題があると考えられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・敏捷性を高めるために、合図に素早く反応してダッシュや方向転換をする運動を取り入れる。
- ・柔軟性を高めるために、準備運動の中で柔軟体操を取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・全児童を対象に意識調査を実施して実態把握を行うとともに、運動やスポーツをすることが楽しいと思える授業づくりをするための職員研修を行う。
- ・レク委員会を通して「ドッジボール大会」や「大縄大会」、「ミニマラソン大会」を実施し、多くの児童が運動できる機会を設ける。

2025年度(R7年度)の重点目標値

- ・運動やスポーツをすることが嫌い、体育の授業が楽しくないと答える児童の割合を今年度より減らし、0%に近づける。
- ・敏捷性、柔軟性を高める運動を行い、長座体前屈と反復横跳びを県平均、全国平均に近づける。